



「社会を変える力」

～これからの組織に必要なものは～

ウィルあいち交流ネット参加グループ

平成24年12月2日（日）3階大会議室においてウィルあいち交流ネットセミナー「社会を変える力～これからの組織に必要なものは～」を開催しました。

当日は、155名の多くの方々に参加していただきました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。皆さんは、「ふんばろう東日本支援プロジェクト」を知っていましたか？講師は、震災後いち早くこのプロジェクトを立ち上げた早稲田大学大学院（MBA）専任講師の西條剛央先生です。実家が被災し親族を亡くされた中で必要な物を必要な人に必要なだけ届ける。そして、多数のプロジェクトを立ち上げ、その活動を担うボランティアをフェイスブックなどで呼びかけると言う画期的な方法を取り入れた方です。2,700人以上の人が登録し、活動してくださったそうです。私は、一人ひとりの力が結束して大きな力となり行政ではできない事に取り組み復興を支援しているボランティア団体の組織だと言う事を初めて知りました。

また、西條先生の話の中で、ボランティアに一番大切なのは「感謝」であると話されました。無償で働いて前へ進むことは、お互いを排除するのではなく、自分のできない事をしてくれる人に対して感謝の気持ちを伝えることである。そして、お互いを肯定し合いながら進む事ができる嬉しさがエネルギーとなり、感謝されることでやってよかったと思う事になると話されました。この考えはボランティアに限った事ではないと思います。人間が生きてく上で、どんな組織にいても、あたりまえをあたりまえと思わず感謝の気持ちを伝える事を忘れないことです。肝に命じたい言葉です。

また、お話の中で「出来事の意味は後で決まる」と…。この悲惨な出来事を肯定することは決してないが、あれがあったからこんな風になれたんだと思う事はできると。それが僕らが目指す未来なんだと。私たちは東日本大震災を決して忘れることはないでしょう。



そして、一人ひとりの力が集まった時、それが組織となり社会をも動かす事が出来得る大きな力になると言う事も…震災から2年、まだまだ復興には時間がかかる状況の中、もう一度考えてみませんか？どんな形であれ、私たちにできる事がきっとまだあるはずです！

平成いちご会 岩田宏美

- *さわらび会
- *メンズリブ名古屋
- *ア・コール
- *女性学'98の会
- *IPA
- *メディアの会かたつむり
- *ウィル10
- *A・B・C・Net
- *C・C・C
- *グループ・キートス
- *クラリネット'99
- *2000女性学の会
- *ウィル2000
- *I. W. L
- *ウィル・ミニ・ボックス
- *めだかつこ
- *ウィルD○2002
- *平成いちご会
- *きらら2005
- *サーティネット '05
- *バリーズ18
- *Step07
- *トライアングル '08
- *まちづくりファシリテーター勉強会
- *Fem.'09
- *Amelie'10
- *なでしこAICHI

ウィルあいち交流ネットとは…

ウィルあいちセミナー等の受講修了生による自主活動グループで組織された団体です。

「社会を変える力 ～これからの組織に必要なものは～」アンケート結果

回収率 63% (97 / 155)

女性	75人
男性	20人
無記入	2人

年齢

10代	1人
20代	9人
30代	9人
40代	14人
50代	20人
60代	34人
70代	8人
無記入	2人

居住地

名古屋	31人
市外	64人
県外	2人

講演の感想（抜粋）

- ・自分の考えていたことを言葉で表現してくれたようで嬉しかった。リーダーとしての自分を反省するよい機会になった。
- ・西條先生の発想力と行動力には感動しました。どちらかだけ持っている人は多いと思いますが、これまでも災害現場に行くボランティアには数多く参加していますが、年齢的に無理になってきています。これからはどうするか考えていましたが、方法はいくらでもあると気づかされました。
- ・災害ボラにはなかなか参加できないと思っていたので、今日のお話はボラの在り方、心の在り方、考え方を教えてもらい納得できてよかったです。
- ・組織を動かす時の矛盾についていろいろ説明があったが、回りくどい言い方に終始し、「必要な時に必要な人に必要な物を」の具体的行動、具体例をもっと聞きたかった。
- ・「方法の原理」を頭において思考すれば、無駄を省き早く良い方向に実現できるように思いました。肯定が力になるお話も共感できましたし、身近な人間関係にも良いお話でした。被災地支援のため、当時赤十字に色々な所から寄付がされましたが、現地に活かされているのか、本当に困っている人に早く届けてほしいのにと切に思いました。ストレートに現地に活かしていただける場所を紹介していただけただけのも嬉しく思います。
- ・新しい考えのように聞こえるが、当然組織の中で実践していることを理論づけただけで目新しいことはない。抽象的だ。
- ・PC打ちながらの新しい形式の講演に慣れず、疲れを感じた。もう少し被災地での現状を例に話して下さるとイメージがふくらむのではないのでしょうか。

[編集後記]

なんとなくウキウキする季節ですネ。4月だというのに朝晩の寒さに体調をくずされる方が多いそうです。体調管理には十分気をつけてください。 S. I

編集発行：ウイルあいち交流ネット

編集協力：(公財)あいち男女共同参画財団